

CSだより



学びをサポート③

今号もおすすめの本をお知らせします!!

【川口&どらねこ倶楽部からのおすすめ本】

だいじょうぶ だいじょうぶ

大型版

いとうひろし 作・絵



ぼくは、おじいちゃんと散歩して自分の生きている世界を少しずつ理解していきます。「だいじょうぶだいじょうぶ」と、おじいちゃんのおまじないに助けられて成長し、最後には病に倒れたおじいちゃんを「だいじょうぶだよ」と励まします。子育ての不安にふと疲れたみなさん!ぜひ手にとってみてください。

【委員からのおすすめ本】

とどうふけん たのしくおぼえて わすれない

1日10分で ちずを おぼえる 絵本

あきやまげさぶろう 著



都道府県の形や場所が自然に覚えられちゃう絵本です。有名なものや特産物もカラフルなイラストで紹介されているので、社会の勉強にも絶対に役立ちます。池田町立図書館にもありますよ。小学生の皆さんにオススメ!(森)

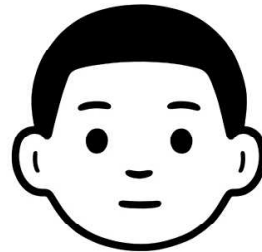


「昭和の親父」の不器用な生き方と家族への一途な愛情が全編にわたって綴られた小説。古き良き昭和を思い出させてくれる人情・友情・愛情について感情移入してしまいます。お父さんにオススメ!(森)
2022年全国劇場公開予定!!

【委員からのおすすめ本】

へいわとせんそう

たにかわしゆんたろう ぶん Noritake え



ブロンズ新社

ページ数も文字数も少ない絵本です。小学生ならきっと10分で読めます。でも高校生なら30分、大人なら1時間でも足りないかもしれません。簡単なことが実は一番難しい、そんな本です(長井)。

「どうせ無理」と 思っている君へ

本当の自信の増やし方

植松努
植松 努
代表取締役



皆さんは自分に自信が持てることはありますか。日本の子どもたちは、他の国の子どもたちよりも自信がない(自己肯定感が低い)と言われていています。なぜでしょう? この本は正しく自信を付け、自分の夢を叶えるため、失敗しても諦めない、一人で出来ないなら仲間を探して出来ることを増やし、前に進むことが書かれています。保護者の皆さんや先生にもおすすめです(遊佐)。

【給食センターからのおすすめの本】

おとうふ百ちょう あぶらげ百まい

三田村慎行作・長野ヒデ子絵



10月11日のメニューは、この本に出てくるお豆腐と油揚げを使った、「豆腐と長葱の味噌汁」と「ごぼうと油揚げのごはん」です。町はずれのおとうふやさんに毎晩おとうふ1ちょうとあぶらげ1まいを買いにやってくる男の子。ある日おとうふ100ちょうとあぶらげ100まいを注文。

なぜ、男の子は毎晩買いに来るようになったのか? おとうふ百ちょう、あぶらげ100まいを注文したわけは?そして、その男の子の正体は? お話を想像しながら味わってください(栄養教諭)。
※ 毎月の給食だより「本を味わおう」のコーナーで本を紹介しています。